令和７年度　第１回　寿都警察署協議会議事概要

項目	内容
開催日時	令和７年６月27日（金）　午後２時から午後３時20分まで
開催場所	寿都町総合文化センターウィズコム２階会議室
出席者	協議会委員　５名（定数５名） 会長　久慈和成（議長） 副会長　石澤めぐみ 委員　佐々木なか子 委員　佐藤貢 委員　斉藤孝司
	警察署員　６名 署長　長棟智之 副署長　早川信之 地交課長　茅根徹也 警備課長　種田敦 刑事係長 事務局　警務係長

開催状況

1　署長挨拶

2　役員選出

3　会長挨拶

4　懲戒処分等報告

5　警察署再編整備計画について

6　前回要望・意見の対応状況

令和６年度第３回警察署協議会において委員から寄せられた要望・意見に対する当署での対応状況を回答した。

前回要望・意見

要　　望～黒松内町道道上のカーブにおける事故防止対策

対応結果～前回協議会後、道路管理者に対して、道路の改良、安全施設や看板設置のほか、冬期間における融雪剤散布強化について要請した旨回答した。

現在まで新たな道路改良、安全施設の増設には至っていないが、冬期間における融雪剤散布は、警察の要請に対する即時対応がなされていた旨回答した。

警察として、同所を含めた道道を速度取締り重点路線に設定し、実勢速度低下による交通事故防止を図っていく旨回答した。

7　事前要望・意見に対する回答

令和７年５月末時点の刑法犯・特別法犯の認知件数と検挙状況、特殊詐欺の発生件数と検挙状況、北海道警察アプリケーション「ほくとポリス」について、交通事故発生状況及び運転免許証とマイナンバーカードの一体化について説明した。

8　諮問事項（ヒグマ出没時の対策）

過去５年間及び令和７年５月末時点のヒグマ出没の認知件数、ヒグマ対策にかかる啓発活動の状況、ヒグマ対策の情報発信内容について説明した。

委員意見～猟銃発砲許可について、変更点の有無及び変更点があればハンターに周知してほしい旨の意見がなされた。

警察回答～現場の警察官については、警察官職務執行法に基づいて発砲許可を行っていることに変更はない旨説明した。

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律については、

住宅密集地域等での発砲制限

弾丸が到達するおそれのある範囲の発砲制限

夜間における発砲許可の例外

について、関係機関等から猟銃使用者に周知が図られているところであり、警察として、今後も現場における猟友会との連携を密にして、ヒグマ対策を行っていく旨回答した。

9　質問事項、意見・要望

委員質問～防犯カメラの映像をきっかけとした密漁事件の通報の有無について質問がなされた。

警察回答～防犯カメラの映像を基とした密漁事件の通報はない旨回答した。

委員要望～海岸等に放置されるゴミを狙ってのヒグマ出没が懸念されることから、海水浴等に訪れる人に対してヒグマに対する注意喚起の啓発を実施してほしい旨要望がなされた。

警察回答～ヒグマ目撃の通報がなされた際、海岸の釣り人に対して注意喚起を行っている旨回答した。

今後も、役場と連携してヒグマを呼び寄せる要因となるゴミの放置を含めたヒグマ対策を実施していく旨回答した。

10　閉会の挨拶

令和７年７月８日

久志和成　㊞

令和７年７月８日

石澤　めぐみ　㊞